

議案第 1 号 令和 2 年度事業報告の件

令和 2 年度

# 事業報告書

= ケアハウスオパール室蘭 =

= ケアハウスオパール八丁平 =

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人 上寿の会

室蘭市高平町 16 番 8

議案第 1 号 令和 2 年度事業報告の件

(1) ケアハウスオパール室蘭事業報告

社会福祉法人上寿の会 ケアハウスオパール室蘭  
令和 2 年度 事業報告

1. 令和 2 年度まとめ

令和 2 年度は新型コロナウイルス対策で利用者様からよりも、職員が感染し媒体者になる可能性の方が多く確かな情報も少ない中で大変に緊張した一年でしたが、全員が危機管理をもち業務を行ってきた。

入居情報については、感染対策で施設見学も出来ないこともあり、多くは老人保健施設と連携を取りながら確かな情報ももらい、新しい入居者の確保に取り組んできた。

また、身体状況や認知機能の低下にて介護の時間が増量されると判断した場合は、ご家族同意の上、区分変更申請を行い介護保険収入の増加に繋げた。(8件実施)

2月より新型コロナウイルス発生に伴い、また2月24日の北海道の感染予防対策の指針に従い、ご家族へ面会禁止の手紙送付、利用者様には不要な外出を控えてもらい、毎朝の検温・施設内でのマスク装着・手洗い・手指消毒をお願いし感染の予防の徹底を行ってきた。

2. 入居状況

(1) 稼働状況

・令和 2 年度におけるケアハウスオパール室蘭の利用状況は、各月、初日在籍人員は満室、840 名の利用者数、昨年に続き入居契約率は 100%であった。

(2) 入居者男女別割合状況

・令和 2 年度末現在の入居者男女数は男性 11 名・女性 59 名となっている。

(3) 要介護度状況

・年度当初及び年度末の特定施設利用者の介護度別状況

[ 令和 2 年度当初→年度末 ]

要支援 1 10 名→7 名 要支援 2 6 名→7 名

要介護 1 23 名→21 名 要介護 2 15 名→18 名 要介護 3 3 名→6 名

要介護 4 6 名→5 名 要介護 5 1 名→0 名

計 64 名→64 名

・令和 2 年度中の月別平均介護度は 1.5~1.7 であり、年間平均の介護度は 1.6 であった。

(4) 入居者年齢状況

[ 令和 2 年度末利用者状況 ]

男性 11 名 平均年齢 88.91 歳 (一般利用者 3 名、特定利用者 8 名)

女性 59 名 平均年齢 89.19 歳 (一般利用者 2 名、特定利用者 57 名)

全体 平均年齢 89.19 歳

#### (5)入退所状況

- ・令和2年度における入退所状況は、退所者数13名、入居者数13名であった。  
13名全員が医療を必要とし治療目的での退所となっている。

#### (6) 待機者の状況

- ・令和2年度末時点での待機者は一般6名・要支援18名・要介護11名の35名だが、先を見据えての希望や要支援1.2や介護度の軽い利用者様の問い合わせが増えている。

### 3. 事業目標に対する結果

#### (1) 生活活性化の支援

- ・自由に外出や買い物にも行けない、ご家族にも会えないストレスは計り知れないもので、精神面での支援は訪室回数を増やし傾聴、不安軽減になるよう寄り添うことを行ってきた。年末にはリモート面会を行うことで改善はしたが、認知症状のある方は余計に混乱してしまい、窓越しでの面会にするなど工夫が必要だった。ご家族には利用者様の写真や手紙を送付し少しでも安心していただく対応をした。引き続き、プライバシーに配慮しながら個々の支援を継続していきたいと思う。

#### (2) 健康保持への支援

- ・新型コロナウイルス対策として毎朝、利用者様・職員の検温を実施し記録に残した。施設内の移動時にはマスクの装着や食事前には手指消毒の徹底を行ってきた。  
共用部の椅子には隣に座ることをご遠慮いただくシートを置き対応した。
- ・昼・夜間とも体調不良時には速やかに対応し早期発見に努めた。健康保持に努める一方、ケアハウスでの生活では限界があり、病院に入院となり、やむを得ず退去となる利用者も13名いた。

#### (3) 余暇活動への支援

- ・余暇活動への支援については、桜開花時期には車から降りることなく花見を行った。  
オパール室蘭開設20周年記念の節目の年であったが、新型コロナウイルス感染防止の観点より、ボランティアを呼ぶこともできず、職員の余興は中止し、お楽しみ抽選会と食事を楽しんでいただいた。夏には外気浴、沿道の草むしりや畑での野菜の収穫を楽しんだ。  
毎月の誕生会は既存・ユニットに分けて時間をずらし行い、カラオケも各階ごとに少人数で距離を保ち、マスクをしたままで行った。散歩以外の外出制限を行っていた時期には、施設の食堂のテレビでレンタルビデオによるビデオ上映会、利用者様にもリクエストを伺い、少しでも楽しんでいただけるよう進めてきた。

#### (4) 防災対策と安全性の徹底

- ・新型コロナ感染予防のため、令和2年度は例年実施していた消防本部立ち合いでの防災訓練は実施できなかった。防火管理規定を遵守し消防本部指導の下、書類上での検査のみ実施し、担当の消防職員からの指摘事項はなかった。5月・9月に防火管理者より施設内で研修を行った。

#### (5) 職員の資質向上

- ・外部研修については、一部はウェブ（パソコンでズームを使用）での研修も実施したが、ほとんどは中止や延期となった。
- ・内部研修も短時間で実施した。

◎外部研修・内部研修会の実施状況は次のとおり。

〈研修会の実施状況〉

外部	内部	開催日	研修内容	参加人数
	○	R2.4.22	身体機能の維持について	20
	○	R2.5.20	防災について	22
	○	R2.6.24	脱水について	23
	○	R2.7.22	感染症について	22
	○	R2.7.30	介護保険施設等指導監査に係る集団指導（感染症の感染拡大防止）	1
	○	R2.8.26	緊急時の対応について	22
	○	R2.9.23	防災時の連絡体制・避難誘導について	25
○		R2.9.24	労務管理研修	1
○		R2.10.21	感染対策研修会（市立病院）	2
○		R2.10.28	介護支援専門員Ⅱ（3日間）	1
	○	R2.11.12	インフルエンザ予防対策について	22
○		R2.11.25	ハラスメント研修	1
	○	R3.1.27	身体の清潔について	22
	○	R3.2.24	事故対策について	23
	○	R3.3.24	廃用性症候群について	23

4. 会議の開催

〈令和2年度 諸会議開催の状況〉

	開催の回数	備考
全体職員会議	12回	毎月第4水曜日の15時より30分程度
リーダー会議	毎月2回	全体の問題等の周知・確認
フロア・ユニット会議	24回	月に2度程度
看護会議	随時開催	多職種との連携
給食会議	10回	毎月、誕生日
防災会議	2回	防災時の避難誘導・連絡体制・防災設備の使い方など
身体拘束対策委員会	4回	高齢者虐待防止など
事故対策委員会	随時開催	事故緊急対応・臨時的緊急事故対策など
感染対策委員会	4回	感染症予防など

5. 年間行事

月	行事内容	
4	防災訓練（日中想定）	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ 往診（月2回）・体重測定
5	花見ドライブ	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ 往診（月2回）・体重測定
6		全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ 往診（月2回）・体重測定 入居者・職員検診
7		全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ、 往診（月2回）・体重測定
8	開設記念日 オパール祭	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ 往診（月2回）・体重測定 入居者・職員健康診断
9	敬老会	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ 往診（月2回）・体重測定
10	防災訓練（夜間想定）	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ 往診（月2回）・体重測定
11	異世代交流会（中止）	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ 往診（月2回）・体重測定 インフルエンザ接種
12	避難訓練・消防本部 クリスマス会	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ 往診（月2回）・体重測定
1	新年会	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ 往診（月2回）・体重測定 夜勤職員健康診断
2	節分・豆まき	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ 往診（月2回）・体重測定
3	ひな祭り	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ 往診（月2回）・体重測定

## 6. 新型コロナ関連の対応について

令和2年度は、新型コロナ対応に追われた年度であった。施設での対応、準備した備品等は次の通りです。

月	感染対策として実施した内容	感染対策として準備した主な備品等
4	2月24日から面会・外出の禁止の継続	プラスチックグローブ・マスク
5	面会・外出の禁止の継続（ご家族に写真・手紙送付）	プラスチックグローブ・うがい薬・アルコール・漂白剤 政府よりガーゼマスク届く
6	面会・外出の禁止解除（6月1日から6月14日まで） 施設玄関前スペースにて10分間 面会・外出の禁止再開（6月15日より） 室蘭市内にて新型コロナ感染者判明したため また胆振総合振興局長から『新型コロナウイルス注意報』が発令 発令期間は6/16(火)～7/6(月)まで（21日間）	プラスチックグローブ・アルコール・マスク・漂白剤・ハンドソープ 理事長より職員にマスク1人1箱配布
7	面会・外出の禁止継続（7月6日まで） 面会・外出の禁止解除（7月7日より） 『新型コロナウイルス注意報』発令期間終了のため 事務所前スペースにて10分間	プラスチックグローブ・マスク・ペーパータオル・紙コップ
8	面会・外出は引き続き可能	プラスチックグローブ・マスク・ビニールクロス（設置用具一式）
9	面会・外出は引き続き可能	プラスチックグローブ・フェイスシールド・アルコール ゴーグル・マスク（N-95）・ヘッドキャップ・漂白剤 政府よりガーゼマスク第二弾届く
10	面会・外出は引き続き可能（10月12日まで） 面会・外出の禁止再開（10月13日より） 胆振管内で感染者増、室蘭保健所より注意報（1～2週間注意）	プラスチックグローブ・漂白剤・非接触式体温計
11	面会・外出の禁止解除（11月1日より） 施設玄関前スペースにて10分間 事務所前スペースに非接触型スタンド体温計設置 面会・外出の禁止再開（11月14日より） 胆振管内にて感染者急増のため	ビニールクロス・マスク・ハンドソープ・アルコール・うがい薬 非接触型スタンド体温計
12	面会・外出の禁止継続 感染者なかなか減少せず、また年末年始の人の動きが活発になるため	アクリルパーテーション・面会用タブレット4台
1	面会・外出の禁止継続 Wifi環境整い、タブレットを使用してのリモート面会 スタート、対面での面会は引き続き禁止	Wifiルーター5台・マスク・漂白剤・紙コップ・アルコール 便座クリーナー本体・ペーパータオル・ハンドソープ 空気清浄機2台・正面玄関に手洗い場設置
2	面会・外出の禁止継続	プラスチックグローブ・ペーパータオル・アルコール
3	面会・外出の禁止継続（3月11日まで） 面会・外出の禁止解除（3月12日より） 北海道の新型コロナウイルス感染症の集中対策期間が終了 また、胆振管内の感染者数も小康状態	プラスチックグローブ・漂白剤・紙コップ・アルコール 正面玄関先に防犯カメラ設置

- ・面会可能だった期間：約4ヶ月間、面会禁止だった期間：約8ヶ月間であった。  
その際も10分程度の協力をいただき、玄関先に椅子を置きシールド越しで行った。
- ・マスクの不足時には、手作りでご家族や、寄付をいただき使わせてもらった。
- ・備品もマスク・プラスチックグローブ・ペーパータオル・消毒用アルコール・ハンドソープ等は年度初めより品薄であり、価格も通常より高く入手困難でしたが、現在は比較的入手しやすく、制限もなくなったが、プラスチックグローブやマスク・ペーパータオルは在庫が薄い状態が続いており先を見据え購入している。
- ・面会のご家族や管内に出入りする業者さんにも検温・手指消毒・面会者カードに名前・住所・連絡先の記入をお願いした。
- ・施設内・居室内も漂白剤でこまめに掃除を徹底してきた。
- ・食堂などは使用後、5分間は窓を開けて空気の入替えを行った。

## 7. オパール室蘭 開設20周年記念事業

- ・第一弾 6月24日  
食堂に壁掛け式大型液晶テレビ（65型）を購入設置しました。
- ・第二弾 8月1日  
20周年記念品として、母恋モンパリ・お菓子詰め合わせを配布しました。  
オパール室蘭利用者様（70個）八丁平利用者様（50個）  
法人役員、オパール室蘭・八丁平・厨房職員含め（60個）  
高平町町内会会長、5区1班合わせて（20世帯）  
\*町内会の方から、もう20年ですか、これからも頑張ってくださいと労いの声をかけていただきました。
- ・第三弾 12月9日  
昼食に中島橋本鮮魚店、生ちらし寿司を提供しました。  
オパール室蘭・八丁平利用者様・両施設職員分含め（150食）  
\*利用者様のみならず、職員にも大変美味しいと喜ばれました。
- ・第四弾 12月25日  
シャトレゼ、プリンアラモードを提供しました。  
オパール室蘭利用者様（70個）オパール八丁平利用者様（50個）  
\*素敵なおクリスマスプレゼントになったと好評でした。

## 8. 職員の配置

[ 職員配置状況（令和2年度末） ]

ケアハウスオパール室蘭職員		同左（特定施設）	
施設長	1名	生活相談員	1名
栄養士	1名	計画作成担当者	2名
事務職員	1名	機能訓練指導員	1名
介護職員	1名	看護職員	3名（パート1名）
		介護職員	16名（パート6名）

議案第 1 号 令和 2 年度事業報告の件

(2) ケアハウスオパール八丁平事業報告

**社会福祉法人上寿の会 ケアハウスオパール八丁平  
令和 2 年度 事業報告**

**1. 令和 2 年度まとめ**

令和 2 年度は、新型コロナウイルスの感染予防の対応に追われた年度でありました。道の感染予防対策を軸に、最初は手探りの対応に追われながら、マスク着用の徹底、手洗いうがいの徹底、利用者様の外出の制限、ご家族との面会等の制限などの対応を行いました。また、施設内での行事にも影響が及び、利用者様全員が集まっての行事、またボランティアの方に来ていただいて行っている生け花や書道なども中止になり、利用者様の皆様には多くのご不便をかせてしまいました。

利用者様の入居状況については、前年度に比べ入居率は上がったものの、要支援の利用者様が前年度より多くなり、その影響で介護保険収入が減少しました。

サービス支援については、様々に改善や工夫をしてきました。特に、新型コロナの影響で外出や面会など制限される中、利用者様は多くのストレスをかかえており、常に優しく笑顔で接することを徹底し、コミュニケーションを多くとったり、また少人数でのレクリエーション、ゲームなど取り入れ、少しでも多く笑っていただけるよう取り組みました。

職員については、令和 2 年度も 6 月と 11 月に 2 回、職員の人事評価を実施した。改善点等を含め、賞与支給時には職員と個人面談を実施し、仕事を頑張っていくことで、きちんと評価され認められる、このことが職員一人ひとりの仕事に対する意識改善につながっていると感じました。

**2. 入居状況**

(1) 稼働状況

- ・令和 2 年度におけるケアハウスオパール八丁平の利用状況は、各月の初日在籍人員で年間 598 名の利用者数、入居契約率は 99.6%であった（満室利用数 600 名）。
- ・今後も 1 日付で契約・入居していただけるよう、待機者へのご案内等、早め早めの対応で取り組んでいく。

(2) 入居者男女別割合状況

- ・令和 2 年度末現在の入居者男女数は、女性が 37 名、男性が 13 名であった。

(3) 要介護度状況

- ・年度当初及び年度末の特定施設利用者の介護度別状況は、

[ 令和 2 年度当初 → 年度末 ]

要支援 1	4 名 → 10 名	要支援 2	9 名 → 10 名	要介護 1	13 名 → 14 名
要介護 2	10 名 → 8 名	要介護 3	10 名 → 5 名	要介護 4	0 名 → 1 名
要介護 5	0 名 → 0 名				
計	46 名 → 48 名				

- ・令和 2 年度中の月別の平均介護度は 1.2~1.4 であり、年間平均の介護度は 1.3 であった。

#### (4) 入居者年齢状況

##### [ 令和2年度末 利用者状況 ]

男性 13名	平均年齢 83.1歳	(一般利用者 0名、特定利用者 13名)
女性 37名	平均年齢 89.5歳	(一般入所者 2名、特定利用者 35名)
全 体	平均年齢 86.3歳	

#### (5) 入退所状況

- ・令和2年度における入退所状況は、退所者数16名、入所数17名であった。
- ・16名の退所者は、15名が病院入院により退所、1名が入院中での死亡による退所。

#### (6) 待機者の状況

・令和2年度末時点での待機者数は29名(要支援者14名・要介護者12名・一般3名)であるが、他の入居系施設が多い中、今後も増えていくような状況は考えられなくなっている。また、前年度同様、全体的に介護度の軽い利用者様(要支援1・2)、ご夫婦での問い合わせや申し込みが増えてきている。

### 3. 事業目標に対する結果

#### (1) 生活活性化の支援

・居室は利用者様個人の家であるとの意識を軸に、前年度から引き続き利用者様一人ひとりとの相談対応に努めてきた。またコロナ禍の中、少しでも楽しめる行事内容を考えオパール八丁平での生活が楽しくなるように努めた。面会も制限する期間が長くなり、ご家族や友人とも会えず不安を感じる利用者様も多くなり、また逆に施設での生活についてご心配されるご家族もいらっしやうり、リモート面会をスタートしたり、施設での様子を写真で撮り、ご家族へ郵送し少しでも安心していただけるよう努めた。

#### (2) 健康保持への支援

・利用者様の体調管理については、介護職員が日頃から利用者さんと接する事が多いため、看護職への報告を徹底し、対応してきた。また、新型コロナウイルス感染予防として、毎日の検温・訪室による体調の確認を徹底し、また家族との面会の制限、外出の制限もあるためストレスをかかえる利用者様も多く、お話をお聴きする時間を増やした。夜間時においても、緊急時の対応マニュアルに沿ってきちんと対応し、利用者様の日常の状況・体調の変化等については、ご家族への報告も徹底してきた。

#### (3) 余暇活動への支援

・新型コロナウイルス感染予防のため、誕生会・カラオケなどは、少人数体制にし、利用者様同士の距離を保ち、換気を行いながら短時間で実施した。ボランティアの先生を招いての書道クラブ、フラワーアレンジメントなどは中止にし、少人数でのレクリエーション・ゲーム・散歩などに切り替え実施した。季節行事としての花見ドライブ・節分の日・ひなまつりの会などについても、少人数、短時間で実施した。今後の課題としては、しばらくの間は全体で集まっての大きな行事の実施は難しいと考えられるので少人数で楽しく開催できる物を考えていきたい。

#### (4) 防災対策と安全性の徹底

・新型コロナウイルス感染予防のため、令和2年度は例年実施している室蘭市消防本部立ち合いでの防災訓練は実施できなかった。防火管理規定を遵守し、室蘭市消防本部の指導の下、書類上での検査については実施し、担当の消防署職員の方からの指摘事項は特になかった。

また、施設内研修では防火管理者より、消火栓の使用方法、スプリンクラーについて、避難通路についてなど研修を行った。



#### (5) 職員の資質向上

- ・内部研修は短時間で実施したが、外部研修については、一部はウェブ(パソコンでズームを使用した)での実施だったが、ほとんどが中止や延期となった。

◆外部研修、内部研修会の実施状況は、次のとおり。

<研修会の実施状況>

外部	内部	開催日	研修内容	参加人数
	○	R2. 4. 24	職業倫理・業務マニュアル等について	11
	○	R2. 5. 29	防災について	12
	○	R2. 6. 19	脱水について	12
○		R2. 7. 30	胆振振興局社会福祉課 集団指導(苫小牧市民会館)	1
	○	R2. 7. 31	感染症について	10
	○	R2. 8. 21	介護事故の防止について	12
○		R2. 9. 24	労務管理に関する研修(室蘭市民会館)	1
○		R3. 9. 25	感染対策研修会(室蘭市立病院)	1
	○	R2. 9. 25	認知症について	13
○		R2. 10. 21	介護支援専門員専門研修Ⅱ(更新研修3日間 札幌)	1
	○	R2. 10. 30	プライバシーの保護について	13
○		R2. 11. 12	ハラスメント研修(室蘭市民会館)	1
	○	R2. 11. 27	防災訓練について	13
	○	R2. 12. 18	感染症について	12
	○	R3. 1. 29	緊急時対応について	13
	○	R3. 2. 19	介護記録について	11
	○	R3. 3. 25	廃用症候群について	12

#### 4. 会議の開催

<令和2年度 諸会議開催の状況>

	開催の回数	備考
全体職員会議	12回	毎月第3水曜日に20分程度
主任リーダー会議	12回	毎月1回
フロア・ユニット会議	12回	毎月1回
給食会議	12回	毎月1回
身体拘束対策委員会	4回	高齢者虐待防止など
事故対策委員会	随時	事故緊急対応・臨時的緊急事故対策など
感染対策委員会	4回	感染症予防など

#### 5. 年間行事

月	行事内容	
4	防災訓練(日中想定)	全体懇談会、誕生会、運動レク(ゲーム等)、書道クラブ、カラオケクラブ、往診(月1回)・体重測定
5	花見ドライブ	全体懇談会、誕生会、運動レク(ゲーム等)、書道クラブ、カラオケクラブ、往診(月1回)・体重測定
6	外食の日(中止)	全体懇談会、誕生会、運動レク(ゲーム等)、書道クラブ、カラオケクラブ、往診(月1回)・体重測定 入居者・職員検診
7	七夕会	全体懇談会、誕生会、運動レク(ゲーム等)、書道クラブ、カラオケクラブ、往診(月1回)・体重測定
8	開設記念日 オパール祭(中止)	全体懇談会、誕生会、運動レク(ゲーム等)、書道クラブ、カラオケクラブ、往診(月1回)・体重測定 入居者・職員健康診断
9	敬老会	全体懇談会、誕生会、運動レク(ゲーム等)、書道クラブ、カラオケクラブ、往診(月1回)・体重測定
10	紅葉会(中止)	全体懇談会、誕生会、運動レク(ゲーム等)、書道クラブ、カラオケクラブ、往診(月1回)・体重測定
11	異世代交流会(中止)	全体懇談会、誕生会、運動レク(ゲーム等)、書道クラブ、カラオケクラブ、往診(月1回)・体重測定 インフルエンザ接種

12	防災訓練（夜間想定） クリスマス会	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、書道クラブ、カラオケクラブ、	往診（月1回）・体重測定
1	新年会	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、書道クラブ、カラオケクラブ、	往診（月1回）・体重測定 夜勤職員健康診断
2	節分・豆まき	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、書道クラブ、カラオケクラブ、	往診（月1回）・体重測定
3	ひな祭り	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、書道クラブ、カラオケクラブ、	往診（月1回）・体重測定

## 6. 新型コロナ関連の対応について

令和2年度は、新型コロナ対応に追われた年度であった。施設での月ごとに対応、準備した備品等は次の通りです。

月	感染対策として実施した内容	感染対策として準備した主な備品等
4	3月4日から面会・外出の禁止の継続	プラスチックグローブ・マスク
5	面会・外出の禁止の継続	プラスチックグローブ・うがい薬・アルコール・漂白剤 政府よりガーゼマスク届く
6	面会・外出の禁止解除（6月1日から6月14日まで） 施設玄関前スペースにて10分間 面会・外出の禁止再開（6月15日より） 空蘭市内にて新型コロナ感染者判明したため また胆振総合振興局長から『新型コロナウイルス注意報』が発令 発令期間は6/16(火)～7/6(月)まで（21日間）	プラスチックグローブ・アルコール・マスク・漂白剤・ハンドソープ ※理事長より全職員へマスク1箱ずつ配布
7	面会・外出の禁止継続（7月6日まで） 面会・外出の禁止解除（7月7日より） 『新型コロナウイルス注意報』発令期間終了のため 事務所前スペースにて10分間	プラスチックグローブ・マスク・ペーパータオル・紙コップ
8	面会・外出は引き続き可能	プラスチックグローブ・マスク・ビニールクロス（設置用具一式）
9	面会・外出は引き続き可能	プラスチックグローブ・フェイスシールド・アルコール ゴーグル・マスク・ヘッドキャップ・漂白剤 政府よりガーゼマスク届く（第二弾）
10	面会・外出は引き続き可能（10月12日まで） 面会・外出の禁止再開（10月13日より） 胆振管内で感染者増、空蘭保健所より注意報（1～2週間注意）	プラスチックグローブ・漂白剤・非接触式体温計
11	面会・外出の禁止解除（11月1日より） 施設玄関前スペースにて10分間 事務所前スペースに非接触型スタンド体温計設置 面会・外出の禁止再開（11月14日より） 胆振管内にて感染者急増のため	ビニールクロス・マスク・ハンドソープ・アルコール・うがい薬 非接触型スタンド体温計
12	面会・外出の禁止継続 感染者なかなか減少せず、また年末年始の人の動きが活発になるため	アクリルパーテーション・面会用タブレット4台
1	面会・外出の禁止継続 WiFi環境整い、タブレットを使用するリモート面会 スタート、対面での面会は引き続き禁止	WiFiルーター5台・マスク・漂白剤・紙コップ・アルコール 便座クリーナー本体・ペーパータオル・ハンドソープ 空気清浄機6台・全自動洗濯機、乾燥機各1台
2	面会・外出の禁止継続	プラスチックグローブ・ペーパータオル・アルコール
3	面会・外出の禁止継続（3月11日まで） 面会・外出の禁止解除（3月12日より） 北海道の新型コロナウイルス感染症の集中対策期間が終了 また、胆振管内の感染者数も小康状態	プラスチックグローブ・漂白剤・紙コップ・アルコール

- ・面会可能だった期間：約4ヶ月間、面会禁止だった期間：約8ヶ月間であった。
- ・準備した備品の中で、マスク・プラスチックグローブ・ハンドソープ・うがい薬・アルコールペーパータオルについては、年度初めより大変に品薄で、また価格も通常より高く、入手に困難したが、今年に入り、価格は割高だが比較的入手しやすくなってきている。
- ・年度を通して、利用者様・職員については毎日、面会時のご家族・館内に入出入りする業者さんなどはその都度、検温を行い予防に努めた。また、人の手の接する部分（ドアノブ・インター

ホン・手すり・電気スイッチ・エレベーターボタン・自動販売機・コピー機・電話機・パソコンキーボード、マウス・・・など)については毎日3回(朝昼夕)、漂白剤にてふき取りを実施した。さらに、ユニットごとに1時間に1回(5分程度)窓をあけて換気を行った。

## 7. 職員の配置

[ 職員配置状況 (令和2年度末) ]

ケアハウスオパール八丁平

施設長	1名
栄養士	1名
介護職員	1名

同左 (特定施設)

生活相談員	1名
計画作成担当者	1名
機能訓練指導員	1名 (パート)
看護職員	3名 (パート1名)
介護職員	15名 (パート1名)